

よこひな通信

臨時号 発行 平成 28 年 4 月 5 日

自己実現をめざして

校長 石上信彦

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また、2、3年生の皆さん進級おめでとうございます。

今年度、45人の新入生を迎え、141人の生徒数となりました。開校、1年目は27人の生徒数だったので、5倍以上になったこととなります。一段と活気を増した「よこひな」は今年度、どのような展開になるのでしょうか。期待も大きく膨らんでいます。

さて、例年のとおり、年度初めの学校だよりは、節目として基本に立ち返り、本校の基本理念について再確認いたします。

本校の基本理念は、「**自己実現する人を学校・家庭・地域で支え、育む**」です。

この「**自己実現**」という言葉には、次のような意味があります。

本校は、高等部だけの学校です。本校を卒業した後は、おそらく、ほとんどの生徒が社会人になると思われます。その意味で、「**自立と社会参加**」は本校の大切なテーマになります。しかし、この「自立と社会参加」の言葉の前には、「**障害者の**」という言葉が暗示されていると私には感じられました。

一方、神奈川県では、「支援教育」を推進しています。特別支援教育は、障害のある幼児・児童・生徒への教育ですが、神奈川県では、「障害の有無にかかわらず」、困っている子どもに対して、適切な教育をしていくということで、「特別」をとって「支援教育」としています。